

令和5年1月25日
国土交通省 中部地方整備局

令和4年度 中部地方整備局入札監視委員会 第一部会第2回定例会議を開催しました

－ 議事及び審議概要を公表します －

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識研究者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

令和4年度上半期(令和4年4月から令和4年9月まで)に発注した工事等の中から抽出した10件の事案について審議を行いました。
内容については「表1」のとおりです。

1. 開催日時及び場所
日 時： 令和4年12月19日(月)
15時00分～17時00分
場 所： 名古屋合同庁舎第2号館
3階 共用大会議室
2. 議 事 概 要
「表1」のとおり
3. 配 布 先
中部地方整備局記者クラブ
4. 問い合わせ先
中部地方整備局
主任監査官 鈴木 秀一 TEL(052)953-8113

表 1

令和4年度 中部地方整備局入札監視委員会
第一部会 第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和4年12月19日(月) 15時00分～17時00分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 共用大会議室	
委員	部会長：小島 淳 (名古屋大学 大学院 法学研究科 教授) 部会長代理：藤田 素弘 (名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授) 委員：中筋 由紀子 (愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授) 土生 未来子 (弁護士) 水野 大 (公認会計士) <div style="text-align: right;">(委員は五十音順)</div>	
審議対象期間	令和4年4月1日～令和4年9月30日	
抽出案件	総件数 10 件	審議案件は表2のとおり
【工事】		
一般競争入札方式 (拡 大)	3 件	
【建設コンサルタント業務等】		
一般競争入札方式	1 件	
指名競争入札方式	1 件	
簡易公募型 プロポーザル方式	1 件	
随意契約方式	1 件	
【役務の提供等及び物品の製造等】		
一般競争入札方式	2 件	
随意契約方式	1 件	
委員からの 意見・質問、 それに対する 回答	意見・質問	回 答
	表3のとおり	表3のとおり
委員会による 意見の具申 又は勧告の内容	なし	

表 2

抽出事案一覧表

(期間: 令和4年4月1日～令和4年9月30日)

【工事】

番号	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
1	(一般競争入札方式: 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 令和4年度 瑞浪恵那道路宿地区道路建設工事	一般土木	4	4	R4.9.8	(株)吉川工務店	199,100	99.77	多治見砂防国道事務所(分任官契約)
2	令和4年度 越美山系管内揖斐川流域流木対策工事	一般土木	7	7	R4.5.23	西建産業(株)	168,300	98.05	越美山系砂防事務所(分任官契約)
3	令和4年度 静岡国道管内植栽維持作業	造園	3	3	R4.4.1	(株)特種東海フォレスト	55,660	98.12	静岡国道事務所(分任官契約)

【建設コンサルタント業務等】

番号	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
4	(一般競争入札方式) 令和4年度 美和ダム・小渋ダム水辺現地調査(魚類・底生動物)業務	土木コンサル	6	6	R4.4.6	(株)建設技術研究所	37,620	79.59	天竜川ダム統合管理事務所(分任官契約)
5	(指名競争入札方式) 令和4年度 横山ダム流量観測業務	測量	11	2	R4.4.1	大日コンサルタント(株)	4,895	98.45	木曾川水系ダム統合管理事務所(分任官契約)
6	(簡易公募型プロポーザル方式) 令和4年度 名古屋国道管内電線共同溝事業監理業務	土木コンサル	1	1	R4.4.12	(株)近代設計	149,875	100.00	名古屋国道事務所(分任官契約)
7	(随意契約方式) 令和4年度 矢作ダム再生事業放流設備水理模型実験業務	土木コンサル	-	-	R4.4.14	(株)建設技術研究所	54,824	99.98	豊橋河川事務所(分任官契約)

【役務の提供等及び物品の製造等】

番号	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
8	(一般競争入札方式) 令和4年度 車両管理業務(運)	役務の提供等	1	1	R4.4.1	日本道路興運(株)	27,734	97.65	蓮ダム管理所(分任官契約)
9	令和4年度 事業用自動車1台交換購入(紀勢国道)	物品の販売	3	3	R4.8.8	泉南三菱自動車販売(株)	4,738	91.44	紀勢国道事務所(分任官契約)
10	(随意契約方式) 令和4年度 海洋施設標識灯点検業務	役務の提供等	-	-	R4.4.1	大井川港漁業(同)	803	67.59	静岡河川事務所(分任官契約)

表 3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

(1) 報 告	
①工事に係る入札方式別発注工事一覧 ②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧 ③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧 ④談合情報等の対応状況 ⑤指名停止等の運用状況一覧表 ⑥再度入札における一位不働状況 ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑧一者応札の発生状況 ⑨不調・不落の発生状況 ⑩高落札率の発生状況	
意見・質問	回 答
なし	

(2) 審 議		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び工事種別等を考慮したうえで抽出したものである。		
抽出案件名	意見・質問	回 答
1. 令和4年度 瑞浪恵那道路宿地区道路建設工事	一括審査方式で公告を行った本案件で、他の工事を落札した者は入札無効とは、どういうことか。	この工事は、工事の目的、内容が同種の工事3件を一括審査方式で発注している。 複数の工事に申請できるが、配置予定技術者を1人しか配置することができないため、1件を落札した者は他の工事の入札は無効となる。
2. 令和4年度 越美山系管内揖斐川流域流木対策工事	入札参加者7者のうち、5者が予定価格超過しているが、原因は何が考えられるか。	本工事の施工箇所が3箇所あることが、要因の一つと考える。
	施工箇所が3箇所あると、予定価格が超過する原因となるのか。	土木工事標準積算基準に基づき予定価格を算出しているが、入札参加者は仮設の設置、撤去費用や、工事箇所の点在による現場管理費等、各者が必要と考える費用を計上したことにより、予定価格の超過となったと考える。
	各者は、3箇所の仮設の設置、撤去にかかる経費を考えると、これ以上でないと出来ないと判断したということか。	そのように推察している。
3. 令和4年度 静岡国道管内植栽維持作業	参加資格要件で、求める施工実績として「18年度以降元請けとして」としているが、下請の実績では参加資格が無いのか。	工事の施工にあたり、元請けとしての管理能力が必要と考えている。
4. 令和4年度 美和ダム・小渋ダム水辺現地調査(魚類・底生動物)業務	この業務で蓄積されたデータは、申し込めば誰でも使えるのか。	このデータについては公表しているので、誰でも入手することができる。
	入札価格が調査基準価格で入札参加者全者が一緒だが、どういう理由が考えられるのか。	標準歩掛がないので、見積りを徴収し歩掛かりを設定し公表している。そのため、予定価格や調査基準価格を算出することができる。各者が調査基準価格で入札したのではないかとと思われる。

抽出案件名	意見・質問	回 答
	<p>落札した者は技術提案書の評価が最大点になっているが、他者と比べて何が評価されたのか。落札した者だけが提案している内容が幾つかあったということか。</p>	<p>公表している評価の基準、着目点等に基づいて3者で評価し、うち2者が評価した点数を付与している。評価基準に基づいて、評価者が非常に高い点数だと判断した結果である。</p>
<p>5. 令和4年度 横山ダム流量観測業務</p>	<p>11者指名したうち、9者が辞退している。その理由は何が考えられるか。</p>	<p>水位観測所1か所での調査ということ、価格的にも500万に満たないので、ロットが小さかったことが1つの要因だと思われる。もう1点は、流量観測には低水流量観測と高水流量観測の2種類がある。低水流量観測は月1回、通常の流量の時に行うので計画を立てやすいが、高水流量観測は洪水時に行うため、夜間・休日問わず出勤の可能性はある。そのような点から敬遠されたのではないか。</p>
	<p>11者を指名して、うち9者が辞退、1者は大幅に予定価格を超過している。指名競争入札自体が有効に機能していないのではないかとも思うが、こうなることを避けることはできないのか。</p>	<p>11者選定した時点で、11者に参加の意思の有無を確認しており、有と回答した者に指名通知をしている。開札の段階で多くの者が辞退したものである。改善については今後検討していきたい。</p>
	<p>履行期間は通常3月末になると思うが、翌年度の5月末としたのは何故か。技術的、環境的な理由など何かあるのか。</p>	<p>技術的には、この2か月間設けなくてはならないわけではない。一般的に年度末は業務が多忙期ということで、それを避けるため業務の平準化を図っており、その一環で2か月間工期を延ばしている。</p>
	<p>高水流量観測は、洪水などの状況で非常に予測が難しいと思うが、どのように行っているのか。</p>	<p>水位観測所で水位を確認することができ、流量が増えてくる状況がわかる。発注者、受注者の双方で確認しており、ある時点で出勤を決めて現地に行き観測を行っている。水位のほかにも、雨域や降雨予測などの情報を活用しながら総合的に判断している。</p>
	<p>高水流量観測の回数が増加した場合は、どのように対処しているのか。</p>	<p>実績に応じて変更契約をする予定である。</p>
<p>6. 令和4年度 名古屋国道管内電線共同溝事業監理業務</p>	<p>この業務の目的は何か。</p>	<p>電線共同溝事業は、地上の電力線や通信線を地下に埋める事業で、通信会社や電力会社との調整が必要になる。また、既に地下にある水道管やガス管を移設する必要がある。関係者が非常に多様にわたることから、調整や協議に時間、手間がかかり、職員だけでは負担が大きく、また、時間がかかってしまうことから、この事業監理業務により効率化を図っていくものである。</p>
	<p>工事はどのように発注するのか。</p>	<p>工事の発注は、従来どおり国土交通省職員が行っている。</p>
	<p>1者しか参加しなかった理由は何か。かなり専門性の高い業務のようだが、この1者は通信会社など関連の強い会社なのか。</p>	<p>この無電柱化事業に関する事業監理業務は、全国的にも件数が多いのが実態である。実績がないので手を挙げにくいということかと思っている。落札者は、電力や通信の関連会社というわけではなく、従来から電線共同溝事業等の設計等を行っている、一般的なコンサルタントの会社である。</p>
	<p>参加資格要件に該当する者はどれくらいいるのか。</p>	<p>同種業務を満足する者が100者程度、類似業務を満足する者は100者程度、合わせて200者強あると考えている。</p>
	<p>本業務に保守点検は入っているのか。無電柱化による保守点検への影響は何かあるか。</p>	<p>この業務の中には、保守点検は入っていない。無電柱化の保守点検について電力会社や通信会社に聞くと、決して手間ということではなくて、むしろ、変圧器などが地上にあるため点検は効率化できると聞いている。</p>

抽出案件名	意見・質問	回 答
7. 令和4年度 矢作ダム再生事業放流設備水理模型実験業務	随意契約の場合は予定価格と同額の入札になる場合が多いと思うが、若干のずれが生じているは何か。	打合せ等に伴う交通費ではないかと思われる。
8. 令和4年度 車両管理業務(蓮)	競争参加資格でこの要件を満たす者はどのくらいあるのか。	役務の提供等で東海・北陸地域の認定を受けている者は、相当数いると思われるが、車両管理責任者の資格要件を持った者は、調べる手法がないので、正確な数を把握することができない。
	毎年この者が落札しているが、他の者ではできないような業務なのか。	業務としては、一般的な車両の運行管理であるので、他者でも可能だが、履行場所が山間部ということもあり人員を確保するのが難しいのではないかと推察している。
	車両の運行距離は、どれくらいか。毎日運行しているのか。	委託車両は3台で、2台が2,200km、1台が2,400kmを1ヶ月の基本走行距離としている。 管理所までの通勤にも使用しているが、通常業務においてほぼ毎日運行している。
	基準単価の意味と設定方法を教えてください。	単価契約においては、個々の項目毎の単価に数量をかけた総額が最も高額となる項目の単価を基準となる単価として設定しており、その基準単価で入札を行う。 本業務は日々の車両運行管理を行う業務であり、3台の 車両運行管理のうち2台分についての1ヶ月にかかる車両を管理する人件費、基本走行距離に対応した燃料費・オイル費、保険料、諸経費等を算出し、その価格を「基準単価」に設定している。 また、この業務は、時間外勤務や休日勤務、宿泊、基本走行距離に対する実走行距離の過不足などが発生することも予想されるため、それぞれに単価を設定し、項目ごとの単価で契約を行っており、事象が発生すればその単価に基づき追加・控除をして毎月支払いを行っている。 単価は項目毎に異なることから、基準単価である入札価格を100%とし、その他の項目の単価は、基準単価に対する比率に置き換えて%表示により設計図書で提示を行う。 基準単価である入札価格が決定すれば、設計図書で提示された各項目の比率に基づき、その他の項目の単価も決定することとなる。
9. 令和4年度 事業用自動車1台交換購入(紀勢国道)	クリーンディーゼル車を設定した理由は何か。	予算の範囲で最も適した仕様を選定した。
	自動車交換購入の場合、入札に参加する者は3者ぐらいが通常なのか。	過去3年を見ると、ほぼ3者程度の参加になっている。
	入札参加者を増やすため、何か工夫をしたことはあるか。	この予定価格だと、C等級が入札参加の対象区分となるが、B等級の者まで対象を広げている。
10. 令和4年度 海洋施設標識灯点検業務	この業務は、毎日何を点検する業務なのか。	船舶と施設との衝突を防止する必要があることから、季節によって時間は異なるが、毎日日没後に標識灯の点灯を確認して報告書に記載し、異常があれば関係部署に連絡する業務である。
	ここ数年同じ者と契約しているが、ずっと随意契約方式で行っているのか。	記録が残っている数年間は、同じ者と随意契約している。
	予定価格よりも大分低い金額で契約しているが、特に問題はないのか。	予定価格の範囲内であり、適切に履行しているので問題はないと考えている。